



反対討論
椎名義光議員

住民の負担が増えないよう、町政の前進のために**反対**です

平成20年度多古町一般会計決算の認定に反対の意見を申し上げます。

後期高齢者医療制度ですが、高齢者への差別医療であるにもかかわらず、町長は制度の問題点を批判することもなく導入しました。雇用の問題でも、構造改革路線の中で、民間委託が進み、正規職員を減らし、安い業務委託や臨時職員化することがあたりまえになっていますが、学校給食の調理業務委託の見直しと、保育士の安定した雇用への見直しは、すぐにも必要であります。

調の積み増しから見ても可能です。社会保障費2200億円削減路線は破綻しましたので、国が国保の医療費総額の45%を負担する、改悪前に戻すことを政府に求め、町も努力して、税の引き下げを行うよう求めます。

水道事業は、減価償却費の増により赤字となるので、料金の見直しが必要との考えを町長は持っています。水道の設備は法定の耐用年数にかかわらず、長期に使用するものですので、適正に一般会計の繰り入れを行うなどして、住民の負担増とならないよう求めます。

さて共産党は、是々非々で建設的野党として意見を申し上げ、町政の前進のため良いものは協力していく立場です。子育て支援は、医療費の助成を22年度に中学卒業までと年齢を引き上げることや、妊婦検診の回数など前進があり、引き続き協力していくことを申し上げます。

以上簡単ですが反対の意見とします。なお、農業集落排水、病院会計については反対しないことと致します。



賛成討論
加瀬芳廣議員

相対的にみても問題なく**賛成**できるものです

一般会計ですが、予算編成にあたっては、財政調整基金を取り崩し町民の意に沿うべく努力し、住み良い町づくりを考えています。予算の執行については、費用対効果を充分配慮・考慮し、財政調整基金も返しており、さらに600万円を積み立て、実質収支も黒字で財政力指数もわずかではあるが上がっています。執行率は89・47%で、国の補正予算事業が翌年度繰越額となつて計上されていることから、効率性も充分考慮し賛成できます。

国民健康保険については、基金積立金も2億円ほどあり、インフルエンザ流行にも対処できます。

介護保険はその主旨も町民に深く理解され、サービス事業、包括支援事業等も計画通りであります。

病院事業は、今まで常勤内科医等の減員があり診療抑制をせざるを得ない状況でしたが、手当条例の改定や、財産的設備投資を行い、やる気の出る環境づくりに励み、常勤内科医1名が増となり事業の改善も見られます。

20年度の資金不足比率の報告によれば、実質赤字、連結赤字もなく、公債比率は10・3%で、将来負担比率39・5%であり、水道、病院、集落排水の各会計も資金不足もないということ、相対的にみても問題なく賛成できるものです。

議員各位におかれましても賛成されますようお願いして討論とします。

※【報告の内容は次ページに掲載しています。参照してください。】

平成20年度

各会計決算の採決結果

- 一般会計…………… 認定【賛成多数】
- 学校給食センター事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 国民健康保険事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 老人保健特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 農業集落排水事業特別会計…………… 認定【賛成全員】
- 介護保険事業特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 後期高齢者医療特別会計…………… 認定【賛成多数】
- 国保多古中央病院事業会計…………… 認定【賛成全員】
- 水道事業会計…………… 認定【賛成多数】



審議結果

9月定例議会

専決処分

- 専決処分の承認を求めることについて（平成21年度多古町一般会計補正予算第2号）… 承認【賛成全員】

契約

- 契約の締結について（道路改良工事関係）…………… 可決【賛成全員】

条例

- 多古町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について…………… 可決【賛成全員】

補正予算

- 平成21年度多古町一般会計補正予算（第3号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町学校給食センター事業特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町老人保健特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度多古町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】
- 平成21年度国保多古中央病院事業会計補正予算（第1号）について…………… 可決【賛成全員】

人事案件

- 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて…………… 同意【賛成全員】
片岡秀行氏（染井）
- 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて…………… 同意【賛成全員】
平山俊広氏（多古）

報告

- 平成20年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
20年度	-	-	10.3	39.5
19年度	-	-	11.5	48.2
早期健全化基準値	15.0	20.0	25.0	350.0
備考	福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの。赤字がない場合は、「-」を記載。	すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示すもの。赤字がない場合は、「-」を記載。	借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。	地方公共団体の一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

特別会計の名称	資金不足比率 (%)	備考
水道事業会計	-	公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。
国保多古中央病院事業会計	-	資金不足なし
農業集落排水事業特別会計	-	資金不足なし